

会費集金は会員の心をあつめる活動です 毎月10日までには集めましよう

商工新聞は経営のヒント・くらしの知恵がいっぱい 毎週必ず届けましよう

事業計画書で自分を変えるきっかけに

第3回事業計画書作成連続講座が10月7日に20名の参加で行ないました。始めに副会長の竹田さんから9月29日号の商工新聞で掲載された経営指導の内容について報告がありました。商工新聞では載っていないコンサルタントとのやり取りも紹介され、経営目標を定めることへの評価を受けた一方、そのための売上目標を定めるよう指導されたことなどを報告されました。

次に副会長の後藤さんからこれまで事業計画書を作り続けてきた報告を受けました。開業後すぐに、経営セミナーに参加し、計画書を開業以来6年間毎年作り続けてきたことを紹介されました。計画書を作る中で、慣れないパソコンの操作やチラシ、ホームページの作成にチャレンジしたこと、駅頭でのポケットティッシュの配布や地域商店のコミュニティづくり、ミニ畳作りのイベントなど特徴のある事業活動を報告されました。始めは慣れない中、売上目標を毎月均等に立てていたものを、月に合わせた売上目標にしてきたことなど試行錯誤されたことなど、6年間で計画書がどう変わってきたかについても説明されました。

常務理事の西尾さんから事業計画書の作り方について説明を行ないました。経営理念の作り方から、売上目標を立てる基準となる現状の事業の収支状況と生活費の把握の大切さ、SWOT分析(強み・弱み・機会・脅威)を経て、事業計画書を作成していく今回の計画書作成の流れを説明しました。

参加者の感想

「計画書は壮大な話だと思っていたが、すごく緻密な内容でした。」
 「計画書は自分一人ではできないと思い、今回参加しました。自分を振り返る機会にしたいと思う。」
 「自分には難しいと感じたが、自分を変えるきっかけにしたい。」

「オイルショックや高度成長、リーマンショックなどを経験してきた。自分に何が必要だったのかと考えたい。世の中についていくのは本当に難しい。どう次の世代に引き継ぐかを今回の目標にしたい。」

「後藤さんとはずっと前に知り合っていたが、仕事に追われて自分は経営について考える時間を取っていなかった。自分の時間を大切にしようにしたい。」
 「あれもやりたいとは思っているが、時間も資金も厳しい。計画書を作りながら整理して考えたい。」

伝言板

消費税計算実務会 場所 民商事務所
 日時 10月20日(月) 昼2時00分
 10月24日(金) 夜7時00分
 10月28日(火) 昼2時00分
 10月30日(木) 夜7時00分
 * 8%に対応する計算実務会です。1〜3月までの売上、諸経費と4月からの分と分けて計算を行います。

《吹田市中企業セミナー》

参加無料

~知的財産なんて何もない?~ 見逃さないための 知的財産の見つけ方



主催/吹田市 後援/吹田商工会議所

特許、商標などの知的財産、「うちの会社にそんなものはない。」とお考えの方も多いようです。しかし、事業を継続している以上、そこには何らかの知的資産があります。そして、その中には、プロの目で見れば、発明の種、あるいは商標として取得の可能性があるものなど、そこかしこに権利になりそうな素材が散らばっているものなのです。

今回は、年間300件弱の相談を受けている、対話のプロである弁理士が、皆さんが気づかない知的財産の種の見つけ方を伝授します。

また、今回の講師は、法律の専門家でありながら、法的な専門用語をほとんど使わないセミナーが評判です。安心してお越しください。

2014年
 日時 **11月5日(水)**

《第1部》セミナー
18:30~20:00
 (受付開始 18:15~)

《第2部》異業種交流会(自由参加)
20:15~21:30

第2部は参加費1,000円(飲食代)が必要です。
 お申し込み後のキャンセルはできませんのでご了承ください。

会場 **吹田商工会議所 3階 大会議室**
 (吹田市泉町2-17-4) 最寄駅:阪急「吹田駅」西出口徒歩1分

対象 市内中小企業の経営者、知的財産担当者の方
 特に
 ・自社に知的財産なんてないと考えている方
 ・オリジナリティって何かわからない方
 ・知的財産を探したことのない方

定員 50名(先着順)

申込み 吹田市役所 地域経済振興室 企業振興担当
 電話 06-6384-1356
 FAX 06-6384-1292
 《締め切り》11月4日(火)

講師

福永 正也
 北摂国際特許事務所
 代表弁理士



「専門知識をわかりやすく伝えてこそプロ!」をモットーに、専門用語をできるだけ使わずに、単なる「知識」ではなく「知恵」を提供する、知的財産の悩み解決専門家。
 自ら様々なソーシャルメディアによる情報発信を実践。その中で培った文章術は、プロのライターからも高い評価を得、書籍、ブログ等でも紹介される。
 また、「相手に伝わる」ことを重視し、セミナー講師として必要な技能を体系的に体得、キャリアSHUKA第3回セミナー講師オーディションでは準優勝。過去のセミナーのアンケートすべてにおいて満足率95%以上を獲得。
 現在、北摂国際特許事務所代表弁理士。

内容

- ◆身近にある 知的財産
 - ・ネーミングで売上が上がる
 - ・くまモンに見るライセンス商売
- ◆どういう危なさがあるのか
 - ・特許を調べずに製品開発すると...
- ◆隠れた 知的財産 をあぶりだす!
 - ・空き巣の理論
 - ・『矛』ではなく『盾』としての知的財産
 - ・発明の種はこんなところに隠れている

etc...